

提供日 2016/04/15
タイトル 平成28(2016)年熊本地震への対応(第2報)
(4月15日18:30現在)
担当 危機管理部 危機報道監
連絡先 危機政策課、建築安全推進課
TEL 054-221-2456、054-221-3224



下線部が前回との変更箇所

(要 旨)

「災害時の相互応援等に関する協定」を締結(平成23年7月25日付け)している熊本県で、4月14日に震度7の地震が発生した。

被害状況の把握や今後の支援に係る情報収集を行うため、4月15日、危機管理部の職員2名を熊本県庁へ派遣した。

熊本県災害対策本部から、地震被災建築物応急危険度判定士の派遣要請があり、くらし・環境部との調整の結果、4月16日から23日までの間、建築技術職員延べ12名を派遣する。

1 地震の概要

- (1)発生日時 平成28年4月14日(木)21時26分頃
- (2)震源地 熊本県熊本地方(北緯32.7度、東経130.8度)
- (3)震源の深さ 約10km
- (4)地震の規模 マグニチュード6.5(気象庁推定値)
- (5)各地の震度
震度7 :熊本県益城町
震度6弱:熊本市東区、熊本市西区、熊本市南区、玉名市、宇城市、西原村
震度5強:熊本市中央区、熊本市北区 ほか
- (6)そ の 他 この地震による津波の心配はなし、断続的に余震が発生
4月15日 気象庁は、今回の地震を平成28(2016)年熊本地震と命名

2 被害の状況

- (1)人的被害
死者9名(NHK報道)、重症53名、軽症712名(消防庁災害対策本部発表)
- (2)住家被害:全壊、半壊が発生
- (3)避難所の状況:熊本県内399箇所、15,176名(消防庁災害対策本部発表)
(最大505箇所、44,449名)

3 本県の対応

(1) 本県の体制等

4月14日 21:40 情報収集体制(4名)

4月15日 11:00 危機管理連絡調整会議開催

(2) 情報収集職員派遣の概要

・日程:4月15日(金)～派遣期間未定

・午前6時41分の新幹線で静岡駅を出発済み、博多駅からレンタカー使用

・派遣職員(2名):危機政策課危機専門監 大石哲也、危機情報課主査 村井 浩

4月15日 15:00 熊本県庁到着

(3) 建築技術職員(地震被災建築物応急危険度判定士)の派遣

○第1陣

・活動期間:4月17日(日)～4月19日(火)(4月16日出発、4月20日帰静)

・4月16日に新幹線で移動、博多駅からレンタカー使用

・建築技術職員6名(3班×2名/班)

所属・役職	氏名	所属・役職	氏名
建築安全推進課 課長代理	松下明生	建築安全推進課主査	篠原靖幸
建築安全推進課 建築安全班長	杉山龍児	営繕工事課主査	高井正憲
営繕企画課主査	江間一芳	住まいづくり課主査	富加見俊一郎

○第2陣

・活動期間:4月20日(水)～4月22日(金)(4月19日出発、4月23日帰静)

・4月19日に新幹線で移動、博多駅からレンタカー使用

・建築技術職員6名(3班×2名/班)

人選調整中

4 熊本県の防災体制

4月14日 21時28分 災害対策本部設置

5 政府及び全国知事会の対応

4月14日 22時10分 政府非常災害対策本部設置

4月14日 23時21分 第1回非常災害対策本部会議開催

4月14日 23時25分 知事会九州ブロック幹事県の大分県がリエゾン2名を派遣